
碑文谷公園生物多様性保全林事業

令和3年度の事業の取り組み、
調査結果のご報告

令和4年1月26日

目次

- 1 樹木調査
 - 2 植生環境調査
 - 3 生物調査
 - 4 原っぱの合同調査
(協力：鷹番小学校)
 - 5 植樹苗木の育成作業
(協力：ハーモニィセンター)
-

1 樹木調査

調査の目的と方法

下記の2点を検討するため、公園内の樹木（樹高3m以上）の位置、樹種、樹高などを記録するとともに、伐採が必要な樹木などを把握した。

利用者にとっての危険性の
排除、景観・利用環境の改善

生物にとっての生息環境の
改善

調査の範囲

既存部、拡張部、花の公園。



1 樹木調査

調査の結果

確認された樹木の数

項目	既存部	拡張部	花の公園
種数	51種	32種	20種
株数	277株	149株	40株

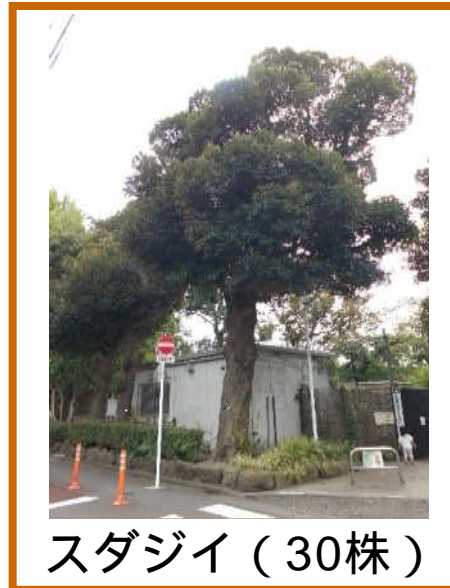
株数が多い樹木

順位	既存部	拡張部	花の公園
第1位	スダジイ（30株）	サクラ類（53株）	モチノキ（12株）
第2位	シラカシ（26株）	イチョウ（16株）	モッコク（4株）
第3位	サクラ類（24株）	マテバシイ（12株）	ビワ、サルスベリ、モミジ、ミカン、カキノキ、キンモクセイ（2株ずつ）
第4位	モミジ（18株）	クスノキ（9株）	
第5位	イチョウ（17株）	スダジイ（8株）	

伐採が必要な樹木については、資料3参照。

1 樹木調査

調査の結果（既存部）

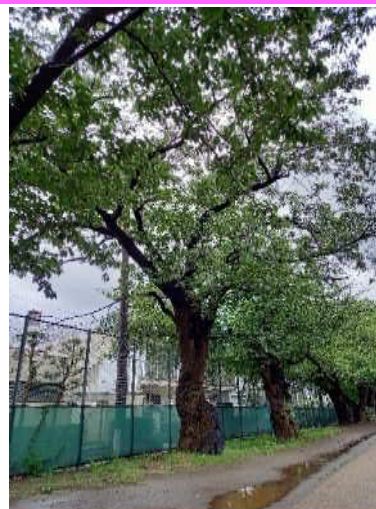


1 樹木調査

調査の結果（拡張部）



- サクラ類
- イチョウ
- マテバシイ
- その他樹木



サクラ類（53株）



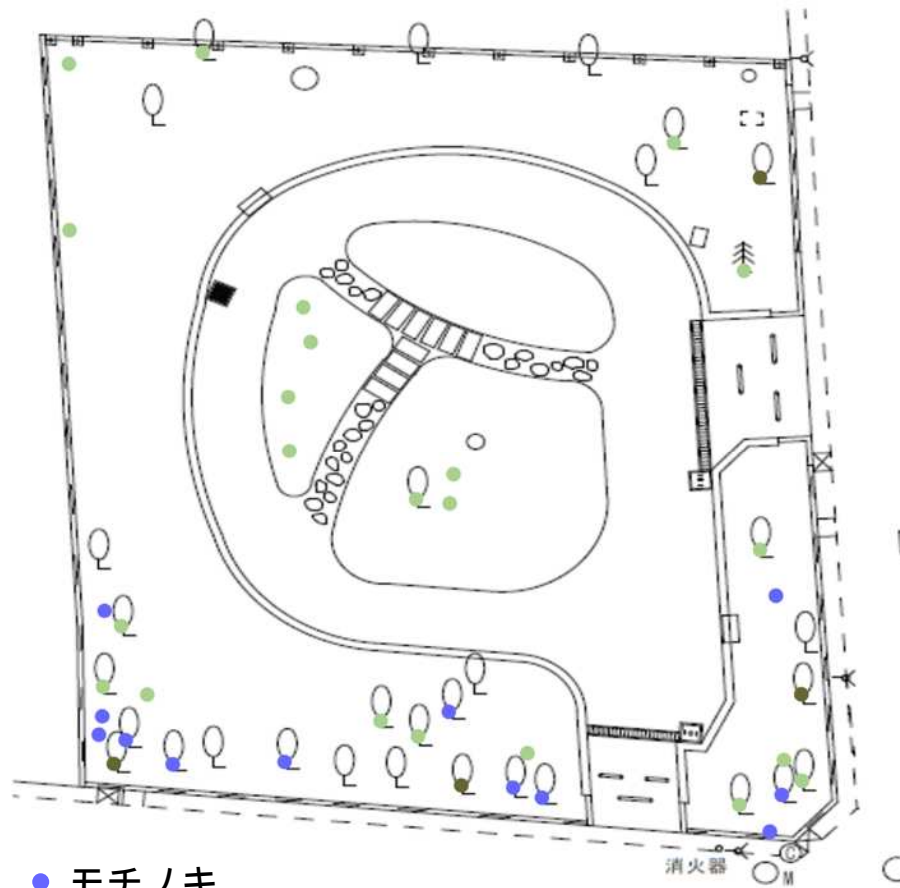
マテバシイ（12株）



イチョウ（16株）

1 樹木調査

調査の結果（花の公園）



- モチノキ
- モッコク
- その他樹木



モチノキ（12株）



モッコク（4株）

2 植生環境調査

調査の目的と方法

下記の2点を検討するため、公園内の植生タイプごとにエリア区分し、それぞれの環境を整理した。

利用者にとっての景観・
利用環境の改善

生物にとっての生息環境
の改善



調査の範囲

既存部、拡張部の樹林地と原っぱ。

2 植生環境調査

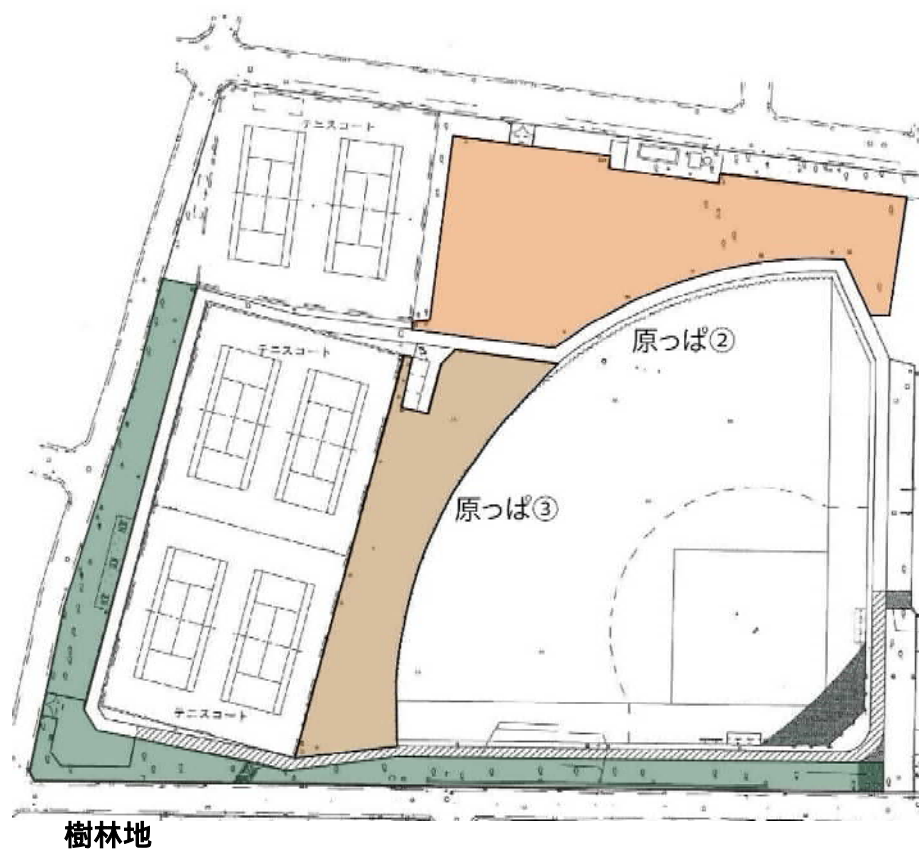
調査の結果（既存部）



	景観	環境
樹林地		<ul style="list-style-type: none"> ・公園のエントランス部。 ・クヌギ、クスノキ、ラクウショウなど。 ・林床は固い土。
樹林地		<ul style="list-style-type: none"> ・水辺の周囲の遊歩道に沿った並木。 ・イチョウ・サクラ類など。 ・遊歩道は舗装道。植栽帯の林床はアズマネザサ等。
樹林地		<ul style="list-style-type: none"> ・遊歩道に面した植栽帯。 ・スダジイなど。 ・林床はイネ科草本。
樹林地		<ul style="list-style-type: none"> ・水辺地の中央にある弁天島。 ・庭園に植栽される低木が多い。
原っぱ		<ul style="list-style-type: none"> ・春はカモジグサなどのイネ科草本が多い。 ・踏みつけに強い植物。

2 植生環境調査

調査の結果（拡張部）



	景観	環境
樹林地		<ul style="list-style-type: none">・ 拡張部のグラウンドの周囲を囲む並木。・ イチョウ・サクラ類など。・ 林床は土。
原っぱ		<ul style="list-style-type: none">・ 春はカモジグサなどのイネ科草本が多い。・ 踏みつけに強い植物。
原っぱ		<ul style="list-style-type: none">・ オオバコ、イヌガラシなどの草本も多い。・ 踏みつけに強い植物。

3 生物調査

調査の目的と方法等

公園内の生物多様性を向上させるための改善の方向性を検討するため、生育する植物、生息する動物の現在の状況を把握した。

項目	方法	範囲	時期
植物	公園内を歩きながら目視、鳴き声等により確認	樹林地 ~ 原っぱ ~ 水辺地（弁天池）	春、夏、秋
哺乳類			春、夏、秋、冬
鳥類			春、夏、秋、冬
爬虫類			春、夏、秋
両生類			春、夏、秋
昆虫類 (微小種除く)			春、夏、秋

鳥類の冬季調査は、2月に実施予定。

3 生物調査

調査の結果

赤字：外来種

項目	種数	代表的な種
植物	333種	樹木：クヌギ、サクラ類、イチョウ、スダジイ 草本：シロツメクサ、カモジグサ、オヒシバ、エノコログサ
哺乳類	0種	-
鳥類	19種	ムクドリ、オナガ、スズメ、カルガモ、ワカケホンセイインコ
爬虫類	6種	ミシシippアカミミガメ、クサガメ、ニホンカナヘビ
両生類	3種	アズマヒキガエル、ウシガエル
昆虫類 (微小種除く)	75種	ヤマトシジミ、ナミアゲハ、コガタスズメバチ、コシアクトンボ、シオカラトンボ、アオドウガネ



ムクドリ



オナガ



ミシシippアカミミガメ



ニホンカナヘビ



ヤマトシジミ

4 原っぱの合同調査

調査の目的と方法等

地域の子供たちに、碑文谷公園の自然や生物に関心を持ってもらうため、鷹番小学校の3年生と合同で昆虫類の調査を行った。



項目	自由広場	芝生広場
日時	10月6日 9時00分 ～9時55分	10月6日 10時30分 ～11時25分
参加者	3年1組	3年2組
調査の方法	<ul style="list-style-type: none">・昆虫類の採集方法を説明・4人1組の班で、班ごとに昆虫類を採集・採集した昆虫類をケースに入れて観察	



4 原っぱの合同調査

調査の結果

自由広場

種類	数
イボバッタ	1
クビキリギス	2
エンマコオロギ	1
ウスバキトンボ	2
ナナホシテントウ	1
ワラジムシ	1
ナミアゲハ	1
ガのなかま	1
イチモンジセセリ	2
ヤマトシジミ	8
ガガンボのなかま	1
オオスカシバ	1
ニクバエのなかま	1
アオスジアゲハの幼虫	1

芝生広場

種類	数
クルマバッタ	1
コバネイナゴ	1
クビキリギス	1
ホシササキリ	2
ヤマトシジミ	5
ゴミムシのなかま	2
イチモンジセセリ	1
アオメアブ	1
ニクバエのなかま	1
ナナホシテントウ	2
ツチカメムシのなかま	1
コガネムシの幼虫	3
セセリチョウの幼虫	1



エンマコオロギ



ホシササキリ



ゴミムシのなかま



アオメアブ

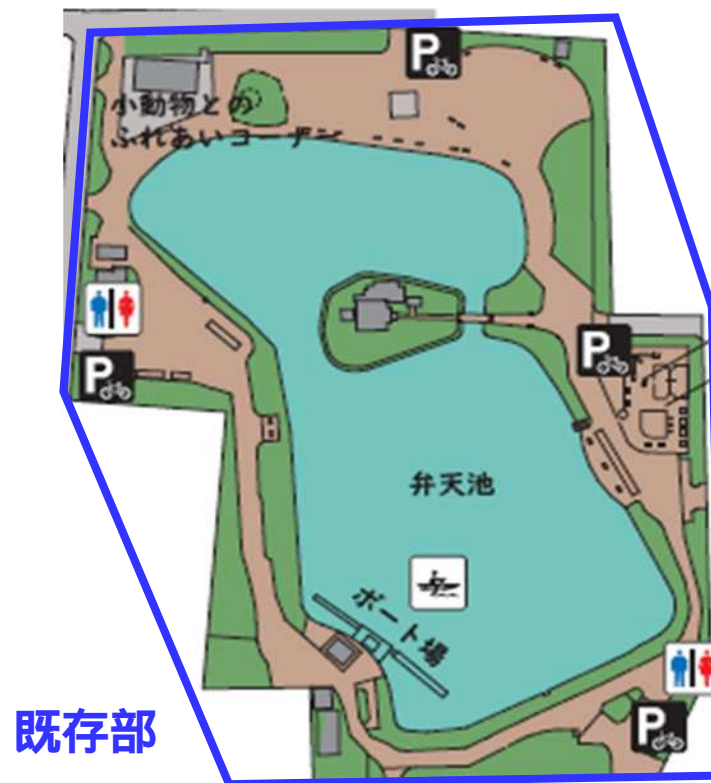
5 植樹苗木の育成作業

作業の目的と方法等

公園内の樹木を更新する際の苗木を育成するため、ハーモニィセンターと合同で苗木の種（どんぐり）を拾い、鉢へ植え付けした。



項目	内容
日時	10月5日 15時00分～16時30分
参加者	ハーモニィセンター1名 子ども6名、保護者4名
作業の範囲	既存部 (どんぐりの採集範囲)
作業の方法	<ul style="list-style-type: none">・どんぐりの種類、採集方法を説明・全員でどんぐりを採集・種類ごとに仕分けをして鉢へ植え付け



5 植樹苗木の育成作業

作業の結果

植え付けたドングリの種類と数

種類	数
スダジイ	6
シラカシ	4
クヌギ	40
合計	50



植え付けたドングリは、ポニー園で育成中。



スダジイ



シラカシ



クヌギ